

# 当院において消化管内視鏡検査を受けられる方へ

## —「結紮糸を用いた消化管病変の大きさの計測に関する研究」へのご協力のお願い—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について公立みつぎ総合病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。

研究責任者	公立みつぎ総合病院	内科	医師	迫 友紀子
研究分担者	同	内科	医師	赤木千夏
研究分担者	同	内科	医師	松原直矢
研究分担者	同	内科	医師	下原康嗣
研究分担者	同	内科	内科部長	佐々木俊雄
研究分担者	同	外科	院長	松本英男
研究分担者	同	外科	医長	河合昭昌
川崎医科大学総合医療センター総合内科学			特任教授	春間 賢
広島大学		総合診療科	教授	伊藤公訓

### 1. 研究の概要

食道や胃にはポリープや潰瘍、粘膜下腫瘍など様々な病気が発生します。病気を診断したときに、その大きさや長さは治療方針を決めるうえで、重要な判断基準になります。しかしながら、現状は内視鏡施行医の目測に任せられています。そこで、病変の大きさや長さに合わせて、結紮糸を3mmあるいは1cmなどに切り計測しておき、組織を採取するための鉗子口から生検鉗子を用いて病巣まで誘導し、近傍に置くことにより大きさのマーカースとすることを考案しました。

### 2. 研究の方法

#### 1) 研究対象者

倫理委員会承認日～2025年3月31日の間に公立みつぎ総合病院で消化管内視鏡検査を受け、病変の計測が必要と判断した患者さんが対象となります。

#### 2) 研究期間

倫理委員会承認日～2025年3月31日

#### 3) 研究方法

倫理委員会承認日～2025年3月31日の間に、当施設において消化管内視鏡検査を受けられる患者さんで、検査中に施行医が病変の計測が必要と判断した症例を対象とします。

#### 4) 使用する情報の種類

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、公立みつぎ総合病院で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

## 5) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、（2025年3月31日までの間に）下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

### <問い合わせ・連絡先>

公立みつぎ総合病院内科

氏名：迫 友紀子

電話：0848-76-1111（平日：8時30分～16時30分）

ファックス：0848-76-1112

## 3. 資金と利益相反

本研究において、資金の受け入れ及び使用はありません。本研究に関する利益相反の有無および内容について、公立みつぎ総合病院利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。